

第8回 理 事 会 議 事 録 (要旨)

1 日 時 令和8年 9 月 4 日(金) 自 午後 1 時00分
至 午後 3 時01分

1 場 所 日本大学会館901会議室

1 出席者

(理事)	関 兼 坂 山 榛 長 友 今 浅 高 武 平	泰 一 郎 佳 孝 也 剛 史 紀 勉 英 展 子 祐 万 敏 清 郁 直 廣	大 貫 進 一 郎 北 田 典 子 大 熊 智 之 川 上 央 幸 轟 朝 一 郎 飯 塚 和 二 中 園 健 美 上 條 由 子 伊 藤 ゆ み 島 本 武 彦 東 村 博 子
(監事)	廣 濱 田 涯	廣 子	福 井 正 人 奈 尾 光 浩

報 告 ・ 連 絡

1 第7回理事会議事録(案)報告の件

議長から、第7回理事会議事録(案)報告の件について報告があった。

2 役員の兼務状況について

総務部長から、報告資料2に基づき、各役員から提出された調査表に基づく令和8年9月4日時点の役員の兼務状況について報告があった。

3 私立大学等経常費補助金の減額措置に係る改善状況の報告について

財務部長から、報告資料3に基づき、日本私立学校振興・共済事業団に提出した改善状況報告書及び今後の見通しについて報告があった。

4 大学の資産運用の促進・高度化に向けたガイドブックの策定等について(文部科学省)

財務部長から、報告資料4に基づき、文部科学省から通知のあった「大学の資産運用の促進・高度化に向けたガイドブック」の概要について報告があった。

(報告に対する主な質疑応答及び意見)

意見：預金や債券中心の運用はインフレ下において、実質的に目減りするリスクがある。株式等への分散投資や専門のリスク管理委員会の設置を検討願いたい。

意見：教育機関においては、運用の目的も大切となる。例えば、SDGsや多様性を重視する企業への投資等を検討願いたい。

回答：引当資産運用委員会において安定性、安全性を最優先してきたが、社会情勢の変化を踏まえ、一部資産の積極運用や内部統制組織の形成について検討を進めたい。

意見：資産運用専門家の起用や、多様な視点の反映、寄付金を恒常的に募集する仕組みの構築が必要である。

意見：金融機関による提案のままに流されることのないよう、善管注意義務に基づき、リスクを検証し、意思決定プロセスを明確に記録すべきである。

5 役職任命者について

業務執行理事から、報告資料5に基づき、令和8年9月1日付け役職者の任命について報告があった。

6 令和7年度内部監査に係る改善計画書について

コンプライアンス事務局長から、報告資料6に基づき、令和7年度内部監査結果に基づく改善計画の策定状況（重大な不備はなし、改善事項に対する適切な計画策定等）について報告があった。

(報告に対する主な意見)

意見：改善のために行った厳格な「ルール化」について、本部の通達や共有のみで終わらず、現場での確実な実行追跡を行うプロセスが重要である。

7 令和8年度内部監査計画について

コンプライアンス事務局長から、報告資料7に基づき、令和8年度内部監査計画（人的資源の不足に伴う競技部監査の2年間分割実施等）について報告があった。

(報告に対する主な意見)

意見：人員不足から監査期間を２年間に延長することはやむを得ないが、
万一の際の言い訳にせず、責任者を明確にして着実に実行されたい。

意見：競技スポーツ改革に関しては、問題発生時に第２線・第３線の防波
堤となるガバナンス体制が機能するよう、引続き、内部監査でのモ
ニタリングをお願いしたい。

８ 理事会運営アンケートに基づく対応について

総務部長から、報告資料８に基づき、理事会運営アンケートの結果及び
実効性向上に向けたアクションプランについて報告があった。

９ 危機管理委員会における事案報告について

総務部長から、報告資料９に基づき、令和８年７月及び８月に開催され
た危機管理委員会における報告事案（専門部会や対策本部設置に至る重大
事案の発生なし）について報告があった。

１０ 教員配置計画検討委員会からの答申について

人事部長から、報告資料１０に基づき、教員配置計画検討委員会からの
第１０次答申（最終答申）について報告があった。

１１ 令和９年度開設予定の大学院獣医保健看護学専攻（修士課程）並びに大学院
総合社会情報研究科総合社会情報専攻（博士前期課程）の設置等に係る届出
の受理について

学務部長職務代行から、報告資料１１に基づき、文部科学省へ提出して
いた設置等に係る届出が正式に受理された旨の通知について報告があった。

議 事

１ 日本大学安全保障輸出管理規程の一部改正に関する件

総務部長から、資料１に基づき、外国為替及び外国貿易法等の改正に伴
う特定類型該当者の規定追加等の規程改正について説明があり、審議の結
果、全会一致で原案どおり決定した。（反対者なし）

（議事に対する主な質疑応答）

質問：本学における外国への技術供与の事例及び教員に対する管理徹底・
注意喚起等の具体的な取組状況を教えていただきたい。

回答：これまでに法令等に該当し経済産業省の許可を要する技術提供等の
実績はない。教員に対する管理徹底については、年１回の研修会実
施、ポータルサイトでの情報掲載、新規採用時又は海外出張時の提

出書類等により実施しており、経済産業省のヒアリングでも適切な運用として高い評価を得ている。

2 経済学部長辞任に関する件

人事部長から、資料2に基づき、経済学部長の辞任及び学部長選出手続について説明があり、審議の結果、全会一致で原案どおり決定した。(反対者なし)

3 委員会委員の委嘱に関する件

人事部長から、資料3に基づき、役員報酬検討委員会委員の委嘱について説明があり、審議の結果、全会一致で原案どおり決定した。(反対者なし)

4 管財関係規程の一部改正の方針に関する件

管財部長から、資料4に基づき、業務委託契約における複数年契約の導入及び固定資産現品調査における循環照合方式の導入方針について説明があり、審議の結果、全会一致で原案どおり決定した。(反対者なし)

5 船橋校舎物理実験A棟(仮称)新築工事及び除却(解体)に関する件(理工学部)

管財部長から、資料5に基づき、理工学部船橋校舎における物理実験A棟の新築工事及び既存棟の除却について説明があり、審議の結果、全会一致で原案どおり決定した。(反対者なし)

6 新1号館(仮称)什器備品の購入に関する件(山形高等学校)

管財部長から、資料6に基づき、山形高等学校新1号館におけるアクティブラーニング・ICT対応の什器備品購入について説明があり、審議の結果、全会一致で原案どおり決定した。(反対者なし)

7 理事長推薦委員会の在り方に関する件

総務部長から、資料7に基づき、推薦機関と業績評価機関の分離に伴う「理事長業績評価委員会」の新設方針等について説明があり、審議の結果、全会一致で原案どおり決定した。(反対者なし)

8 令和9年度の教員配置計画に関する件

人事部長から、8に基づき、教員配置計画検討委員会の答申を踏まえた令和9年度教員配置計画について説明があり、審議の結果、全会一致で原案どおり決定した。(反対者なし)

- 9 令和８年度教職員の給与水準改定に係る対応に関する件
人事部長から、資料９に基づき、給与水準改定に係る対応について説明があり、審議の結果、全会一致で原案どおり決定した。（反対者なし）
- 10 地域の医師確保等の観点からの令和９年度医学部入学定員の増加に関する件
学務部長職務代行から、資料１０に基づき、令和９年度医学部入学定員における臨時地域枠の増員について説明があり、審議の結果、全会一致で原案どおり決定した。（反対者なし）
- 11 収容定員変更の構想(大学院理工学研究科)に関する件
学務部長職務代行から、資料１１に基づき、大学院理工学研究科地理学専攻(博士前期課程)の収容定員変更構想について説明があり、審議の結果、全会一致で原案どおり決定した。（反対者なし）
- 12 日本大学附属専門学校学校評価(自己点検・評価, 第三者評価及び学校関係者評価)の実施方針に関する件
学務部長職務代行から、資料１２に基づき、附属専門学校における評価実施方針について説明があり、審議の結果、全会一致で原案どおり決定した。（反対者なし）
- 13 次期中期計画の策定に関する件
総合企画室長から、資料１３に基づき、次期中期計画の策定に向けた方針及び策定の体制について説明があり、審議の結果、全会一致で原案どおり決定した。（反対者なし）
(審議に対する主な意見)
意見：「あるべき姿」という言葉は正論として押し付けられ、現場の風通しを悪くするおそれがあるのではないかと。流動性や柔軟性を持たせた文言を検討願いたい。
意見：根本理念には漠然としたスローガンではなく、日本一の規模で若者を社会へ輩出するプライドと、多様な属性の参画を盛り込んでいただきたい。

以 上